

イエスとは誰か？

トペカ、カンザス州 アメリカ合衆国

1964年06月20日

1 ...私たちのように、これまでのところ、この素晴らしい朝食で定期的に美食の歓喜を味わってきました。通常、それは冷たいパンとジャムを塗るくらいです。私は先日フェニックスにいましたが、彼らは私にパンケーキに何も塗っていないものをくれました(私たちはそれらを南部では「フラップジャック」と呼びます)そして彼らは糖蜜を持っていなかったのもので、私は砂糖を入れなければなりませんでした。それはただ...そして今ここで私たちはリアルタイムを持っていました、そして私は...それだけでなく(実質的な生活で)私たちは霊的なものを持っています。

2 この小さな兄弟の証言を聞いてとてもうれしいです。私は先日の朝、彼のベッドサイドに呼ばれました。彼らは私に何かが起こったと言った。彼はこの集会后援しようとした最初の人々の一人だと思えます。確かに、サタンがその神の人にそのようなことをしようとしたのです。しかし、あなたは神がどのようにしているかがわかります。彼は自分の力を示すためにそれを卓越した証言に換えたのです。彼は彼を愛する彼らのためにすべてが一緒に働くようにするでしょう。兄弟、その証言を聞いてとても感謝しています。

3 そして、皆さんと一緒にこの街にすることができて本当に特権に感じています。それは...ああ、私はそれを表現することはできません、私はそれについてどう感じているか。今、私たちは時々のように群衆や物事があふれているわけではありませんが、神は何かをするために決心しているか、何かを解決しているようです。

そして、これらの立派な牧師たちに会うために、そして今朝ここに来て全福音のビジネスマンのために話すという私の特権...私はこの章がまだ初期段階にあることを理解しています。それは非常に小さく、この兄弟が言ったように、彼らには男性が必要だと言いました。ええと、私が世界中で代表してきた多くの素晴らしい素晴らしい組織、つまりすべての全福音、多くのバプテスト、そしてさまざまな組織が、なぜ私はまだ1つのグループに属していますが、それはビジネスマンではないのです。特定の組織を表します。それ自体は福音間です。それは単に完全な福音を表すだけではありません。そして、私たちはそれを嬉しく思います。

そして、私はあなた方がこの街の皆さんだと思えます、それは...本当に、あなたが私にあなたに真実を言うと言っているなら、これは全福音のビジネスマンが交わりのために集まることができる時です。あなたはお互いから物事を学び、土曜日の朝にそのような時に話します。

4 ...国際会長であるシャカリアン兄弟と私は、何年も前に彼と知り合いになりました。あなた方の多くは電報が机の上にとっても高く置かれていることを知っています、そしてそこでそれを拾うと私はシャカリアンという名前の女性が癌で死んでいるのを見つけました、そしてどういうわけか主が私を導いてくれました。そして、そこで私はシャカリアンと知り合いになりました—彼女が癒されたときです。

セオドア・パルビティス博士がバプテストを受けた場所があります。彼は彼らの医者であり、ギリシャの医者であり、彼は言いました、「まさにその考え、あなたは間違った概念の下で人々を建てると言いました、「そこに横たわっているその女性は死にかけている。」

最初に私が家に行ったとき、彼は「今あなたが入るとき」と言いました、「敬虔に、静かにしてください」と言いました、「女性が死にかけているからです。彼女はここにいて、両方の胸が取り除かれ、腫れています。」「彼女は死ななければならない」と言い、「それについてあなたができることは何もない」と言いました。

そして、私は彼の講演をしばらく聞いていました。彼は言いました、「今、本当に静かにしてください。大声で祈ったり、何かを祈ったりしないでください。」彼は言った、「あなたの小さな祈りを言って、戻ってきてください。」

私は「はい」と言いました。

5 ...それで私は続けました—私はそれを聞くつもりはないことを知っていました、あなたは知っています。私たちは...私は2階に行きました[私は取ったと信じています...そこで私は今それを取り戻しました]...私は2階に行きました。そして、フローレンス、そして若くて美しい女性、そしてローズ、そして彼ら全員がひざまずいて祈っていました、そしてそこに横たわっている母親は無意識のうちに数日間無意識で、すべてが腫れていました。

それで、ひざまずいて祈ると、そこに主の天使が来て、ベッドに降りてきました。「3日で彼女は立ち上が

るでしょう」と言いました。

それで私はただ向きを変えて始めました、そして彼らは私についてきました。私は言いました、「……それは主の御名によって、彼女は立ち上がるでしょう。」そして、彼らは叫び始めました。ここにパルビティス博士が来て、彼は私を家から追い出すつもりでした。彼はただ....

私は言った....

「まさにその考え...!」と言いました。

そして私は「まあ……」と言いました。

「誤った希望の下でそれらの人々を築き上げています。女性は死にかけている!」

6 私は、「あなたのすべての統計によれば、それはそうですが、主の言葉によれば、違います」と言いました。私は「彼女は生きるだろう」と言いました。

「ナンセンス!」彼は言いました、「あなたはこの場所を去るべきです。ここから出なさい。」

そしてシャカリアン兄弟がステップアップしました。「ちよつと待って」と言いました。「私たちの医者のために、私たちはあなたをここにも連れて行きました、そして私たちはあなたに感謝します。」と言いました。「しかし、私たちはブラナム兄弟とも呼びました。あなたの希望—あなたは私たちに何も与えません。彼はそうします」と分かります。

そして私は言いました「私が何をするかをあなたに話します 彼女が3日以内に立ち上がったり出たりしなかった場合、私は背中に「偽預言者」という看板を置きます。私たちはここロサンゼルスに行き、あなたはあなたの車を手に入れて通りを下ります私を指しているホーンを吹いています、見てください。そして、もし彼女が起きているなら、私にあなたの背中に「クワクワする医者」という看板を置いて、あなたの車に乗り込ませてください……」彼はそれをしませんでした。その後、彼は灌漑用水路でバプテスマを受け、[不明確な言葉]主に仕えました。それ以来、彼は栄光のために家に連れて行かれました。

7 そして、私はシャカリアンと知り合いになりました。後で私は彼らが彼らの最初の章を組織するのを助けることの一部でした、そして全国的に、世界中で、私は彼らのチャプターで彼らを助けました。彼らは非常に素晴らしい男性のグループです。ここでの交わりが強化されていないのは交わりなので、何か足りないと思います。私たちは一緒に集まるべきです、聖書は私たちが終わりが近づいているのを見ると、私たち自身と一緒に集まることを捨てるのではないと言っています。

それはそれをするだけでなく、あなたを強め、あなたの力が教会を強めるでしょう。そして、それがすべてです...フルゴスパルビビジネスマンは、「これは私たちのグループです」と言って脇に置く組織ではありません。それはすべての信者が集まるためのものであり、それは教会の単なる単位です、教会自体、霊的な信者を見てください。そして、あなたがそれをするなら、それは素晴らしいことだと思います。

それはちよつとです...多分そうではないかもしれませんが、

8 私はそれがいけにえのように聞こえないことを望みます、しかし誰かが少し前の会合で私に言った、と彼は言いました、ある人は「あなたは説教者だと言ってください」と言いました。

私は「まあ……」と言いました。中途半端な感じですが……大丈夫だと思います。私は...全福音の人々の周りの説教者について私が言うことを親切に恐れています。

あなたは私の父がライダーだったことを知っています。彼は馬を壊すだろう。私が小さい頃、私もライダーになると思っていました。あなたは小さな男の子が彼らのお父さんのようになりたい方法を知っています。私もライダーになるつもりでした。だから、耕すとき、私はお父さんをその場所の後ろに連れて行きます。そして、私は古いすき馬を連れ出し、彼を古い水桶に連れて行きました。あなたはそれが丸太から切り出されたことを知っています。何人がそれを見たことがありますか、古い...? さて、あなたはケンタッキー州のどこから来ましたか? 麦わらダニで何人寝ましたか? コートとネクタイを脱いだほうがいいかもしれません。私はここで本当に家にいます。それが私の環境です。

9 だから私はそこに行っていました。そして、お父さんはサドルを持っていました。そして、私は彼がその場所の後ろにずっと戻っているのを見るでしょう。そして、私は古いすき馬を手に入れ、すべての兄弟を手

入れてフェンスに座らせました、そして...私は9人の中で一番年上でした。大きな一握りのコックルバーを手に入れて、それをサドルの下に置き、シンチを引き上げて、彼の上に登ってください。私のかわいそうな老人はとても疲れていて、地面から足を上げることさえできませんでした。彼はただ吠え続け、オオナミが彼を突き刺し、その腹帯を彼に引き下げました。

だから私は帽子を脱いで、私はただの...私は本当にカウボーイでした。あまりにも多くの雑誌を読んだと思います。だから私は兄弟に私が本当のカウボーイだと信じさせました。だから私はそうだと思った。

18歳くらいになったとき、家を出てアリゾナに出かけました。彼らは馬を壊すために私を必要としていました、私はそれを確信しています。彼らは私を必要としていました。だから私は年をとって家を出なければなりません、私は逃げました。そして、私はたまたまロデオに間に合うようにフェニックスに着きました。

それで、私は彼らの在庫を調べて、どれに乗るのかを確認するためにそこに戻りました。残りが乗れなかったもの、私はそれに乗るつもりでした。ご存知のように、私は銀のサドルを持っていました。

10 私は少しちっぽけな人で、いつもとても小さかったので、私は一組のチャップスを手に入れようと思っていました。私は父がそれらを着ていたのを知っています、そして彼はその時何も持っていませんでした。そして、私は私を手に入れました...かなりのペアを見て、あなたが知っているように、下部にA-r-i-z-o-n-a(アリゾナ)があり、頭と物を操縦しました。「ああ、私の、それは私に似合うだろう!」と私は思いました。あなたは子供を知っています。私はそれらを私に引き上げました。その約18インチが床に置かれていました。私はこれらの小さなバンティキンの1匹のように見えました、あなたが知っている、彼らは羽です。そして、私は「それは決してうまくいかないだろう」と思いました。それで私はちょうど行って、私にリーバイスを一本を手に入れました、そして私は「私はいくらのお金を稼ぐでしょう」と思いました。

それで私は外に出て、そこに立っているその株を上下に見ました—彼らが干し草を食べさえしないほど野生で、それを飼い葉桶に入れました。「ああ、何と!」と私は思いました。

11 それで、彼らが初めて持ち出したとき...たまたま今朝、それを考えたことはなかったが今だけだと言ったのは不思議でしたが、その午後の競技で最初の馬に乗るのはカンザスアウトローと呼ばれていました。そして、それはカンザスからのもので、17ハンドの高さで、無法者でした。

そして、この有名なライダーが彼に乗るはずだったのです。それで、私は他のライダーと同じように囲いのフェンスに立ち、そこに座って、この帽子を押し戻しました。私は本物のライダーのように見えたと思いました。それで、この仲間はすべて飾られて出てきます。

彼は...彼がこの馬のシュートから出てきたとき、彼は約2、3回ひねり、サンフィッシュと男の子...馬は一方に行き、男はもう一方に行きました! ピックアップは馬を手に入れ、救急車はライダーを手に入れ、血が彼の耳から流れ出ました。そして馬はそこを通過して進み、ピックアップが彼を捕まえました。

この発信者がやって来て、「私はどんな人にも10秒間留まる100ドルをあげます」と言いました。そこを歩いて降りてきて、私をまっすぐ見つめて、「あなたはライダーですか?」と言いました。

12 そして私は「いいえ!」と言いました。すぐに気が変わった。私はライダーではありませんでした。

私が最初に宣教師バプテスト教会で任命されたとき、私は聖書を腕の下に持っていました、あなたが知っているように、私は私の資格を得ました。私は信仰の擁護者でした、それだけでした。私は...私は説教者だと思っていました。

ある日、私はここセントルイスにいました。そのとき、このドーハティの少女が癒されました。そして、私は聖職者だと思いました。そして私は外に出て、ペンテコステ派とこのロバート・ドーハティ(あなた方の何人かは彼を知っているかもしれませんが)に会いました、そして私は彼が説教しているのを聞きました。そしてその男は、膝が曲がり、顔が青くなり、床に垂れ下がり、息を呑んで戻ってくるまで説教しました。あなたは彼が2ブロック離れたところでまだ説教しているのを聞くことができました。

私の古くて遅いバプテストのやり方は、それほど速くは考えていません。それ以来、誰かが私に「あなたは説教者ですか?」と言いました。私は「いいえ」と言います。私はそれを見なければならぬようなものです。

13 ある人がフィラデルフィアで私に言った...次の国際集会はどこで開かれるのか。 私は29番目に話

し、ブラウン博士とそれらの兄弟たちの多くとの29番目の集会を開きます。それはフィラデルフィアです。それは今月の29日から始まります。集会を開くことができ、光栄です。だから...そして彼らのためにいくつかの朝食をとります。

何人かの仲間達がいきました、「なぜあなたはあのビジネスマンの集まりに参加しているのですか？ あなたは説教者になるはずです。」

私は「まあ、私はビジネスマンです」といきました。

彼は言った、「まあ、あなたはどんなビジネスをしていますか？」

私は「保証事業」といきました。彼がそれを捕まえないように私はそれを速くいきました。ほら、彼は私が言ったことを理解していませんでした。私は「保険」とは言いませんでした。私は「保証」といきました。

彼は、「まあ、それを知ってうれしい」といきました。彼は、「この会社の本社はどこにあるのですか？」と言いました。「それはどんな保険ですか？」と言いました。

私は「永遠の命」といきました。

彼は言いました、「私はそれを聞いたことがありません。本社はどこですか？」

私は「栄光」といきました。ですから、興味のある方は、礼拝の終了後に契約内容についてお話ししたいと思います。

14 少し前に保険について話したことを覚えています...ここに保険会社の人がいないことを願っています。ちなみに、私の兄は保険のセールスマン、プルデンシャルです。

だから私は...一度保険で少し鈍い契約をしたことがあると思っていました。そして、彼らは私たちに契約内容を正しく読んでおらず、父は20年間の支払い済みの引き出しのために10年間働いていたと私たちは考えました。現金化の準備ができたとき、それは7.50ドルの価値があり、私たちはそれが数百ドルの価値があると思っていました、しかし...そして私は...わかりません、それは大丈夫です。保険は大丈夫です。さて私はそれを引き降ろそうとはしていません。それは完全に大丈夫です。

15 それで、私には保険会社に勤める友達がいたか、むしろ保険をセールスマンと言った方が良いのか、一緒に学校に通った人がいました。彼の兄は「アッパールーム」に書いています。彼はとても立派なバプテストの聖職者です。

それでウィルマーがある日私に話しに来ました。「ビリー、保険について話しに来ました。」と言いました。

私は「まあ、ウィルマー」といきました、「言いたいのだが、私たちはいつも良い友達ですよ」と私は言いました、「そしてすべて」。私は言いました「天気や何か他のことについて話したいなら大丈夫です 釣りに行くことなどについて、私はそれについて話したいと思っています。」

「でも今は」と彼は言いました、「まあ」と言いました、「あなたは本当に保険が必要です。」

そして私は「私には保証があります」と言いました。

そして彼は言いました、「ああ...それなら、ジェシー[それは私の兄弟です]はすでにあなたに保険を売ったと？」

私は「いいえ、私は……」と言いました。そして妻は私が偽善者であるかのように私を見ました。彼女は私が保険に加入していないことを知っていたからです。それで、彼女は私を見ました。そして私は「ええ、私には保証があります」と言いました。

「それはなんですか？」と言いました。

そして私は言いました、「祝福された保証、イエスは私のものです！ ああ、なんて栄光の神を前に味合う事でしょう！ 私は救いの相続人であり、神から購入しました。彼の霊から生まれ、彼の血で洗い流されました。」

彼は言った、「ビリー、それはとても良いことです、しかしそれはあなたをここの墓地に置くことはありません。」

私は言いました「でもそれで私は外に出るでしょう！ 私は入ることを心配していません。外に出るのが心配です。」

ビジネスマン、私はまだそのビジネスをしています。このことについて私と話したい場合は、喜んでお話しします。

16 しかし、交わりを持つことは素晴らしいことです。私はそれが聖書に書かれていると信じています。「兄弟たちが団結して一緒に住むことができるのは、どれほど甘くて楽しいことでしょう。それは、アロンのひげに付いていた油が、彼の衣服の裾、に流れ落ちるようなものです。」交わりには何かがあります。

神だけ。初めは彼は唯一の神でした。彼は最初は神でさえありませんでした。ご存知ですか？ 彼はできませんでした...「神」は崇拝の対象です、英語の単語ですよね。彼は自己存在のエロヒムでした。彼は神でさえありませんでした。しかし、彼にはあなたの考えなどの属性がありました。あなたの考え...私は何かを見なければなりません、そしてそれから私はそれについて考え、そして話します、そして言葉は表現された考えです。ですから、「初めにみことばがあり、みことばは神と共にあった」のです。そしてみことばは表現され、ほら、生み出されました。

17 そして今、すべては同じです...私たちと同じで、生まれ変わったのです。私たちは永遠の命を得ました。もし私たちが永遠の命を持っていたとしたら...永遠の命の形は1つだけです。それは神であり、私たちは神の属性です。私はこのようにしてクリスチャンの間で話すことができます。私たちは属性です。

そして、イエスは贖い主として来られました。何人がそれを信じていますか？ 贖いとは何か新しいものを生み出すことではありません。贖いとは、すでにあったものを取り戻すことです。

それで、あなたは何を怖がっていますか？ ほら、それはすべてです...それはすべて彼の手にあります。時計は間違っていない。すべてがこのようでなければならず、私たちをこの場所に連れて行ってくれます。

さて、

18 そして私は信頼しています、そして確かに今朝ここにいるこの素晴らしい交わりのメンバーではないあなた方一人一人がこの素晴らしい人とここでそれについて話し合うことを願っています(私は彼の握手をしなければなりません—この章の社長)、そしてあなた自身を強化します。ダビデは敵に対して自分自身を強化したと言いました、そしてあなた方、あなたは敵に対して自分自身を強化するためにできる限りのことをしたいのです。

私たちは全福音の兄弟としてここにいます、ほら、私たちはそれを信じています。仕事に取り掛かり、出て行ってこれらの他の兄弟の何人かを連れて行き、彼らが全福音であるかどうかにかかわらず、彼らを連れて来て、私たちの集会に連れて行き、祈り、そしてキリストの体を強化するために私たちの役割を果たすようにしましょう。そして、その中で私たちは自分自身を強化します。

神はあなたと一緒にいて、あなたを助けてください。私があるあなたに好意を示すことができるのはいつでも、私に知らせてください。

さて、みことばに近づいていく前に……。

19 私はあなたをここに長く留まらせたくありません。私は少し前に言ったように、私はちょっと遅いです、あなたが知っているように、私はそれをある種ゆっくりと考えなければなりません、そして私の心はそもそもあまり良くありません。ですから、私はちょっと時間をかけなければなりません、そして彼が私にそれを言うように言われたことだけを知りません。時々私を困らせます。他の時に私をそれから抜け出させます。だから私は彼の言うことを言うだけです。しかし、みことばに近づく前に、書かれた方に近づいていきましょう。

20 しばらく前、私は有名な神の医者と一緒に乗っていました。あなた方の多くは彼、ウィリアム・ブース・クリブボンを知っているかもしれませんが、そして彼は7つの言語で福音を説教しています。そして、私たちは神と彼の属性について話していました。そして、私は話していました...ほら、それはダイヤモンドのようなものです—神はそうです、ほら。そして私は、「あなたが話すこれらの賜物は、神の愛を反映したものにすぎない」と言いました。

そして私は言いました....アフリカのように。私たち...キンバリーの鉱山の社長は、私の案内人の一人でした。彼は私をダイヤモンド鉱山に連れて行ってくれました...キンバリーで、彼らが通りに横たわっているのを見つけることができます。しかし、それがカットされない限り、あなたはあえてそれを保持しないでください。プールで切る必要があります。ですから、大きなダイヤモンドは、見つけたときに火が入っていません。いいえ、そのためにカットされる必要があるのです。

21 そしてそれは神でした。そして、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの不義のために傷つけられなければなりません。彼は大きなダイヤモンドです。

そして、あなたがダイヤモンドを切るとき、あなたがそれを三隅の形に切ること気づいたことがありますか、そしてそれに対する太陽は7色を反射します、見てください。そして、赤から赤に見えると白く見えます、あなたはそれを知っていましたか？ そうです。赤から赤まで—それが血です。赤い血、見て...赤い血を通して赤い罪人を見ている神は彼を白くします。彼は心の中にいますね。

22 そして今、私が言ったのは、「神は、これらの光線が当たったときにそれを反射するために、欠けたり、切れたり、傷ついたりしました。...偉大なる神の言葉は、神が何であるかを反映しています。」

このクリブボーン氏は、「しかし、あなたは自分の聖書を知らないだけです」と言いました。

私は言いました、「それは本当かもしれません。しかし、私は著者を本当によく知っています。」それで私は言いました、「もし私が著者を知っているなら、それが主なことです。あなたが御言葉をすべて知っているかどうかにかかわらず、ただ彼を知ることです。」

23 ハドソン・テイラーが若い宣教師に一度言ったのだと思います。テイラー、私は聖霊を受けたところです。」「私は学士号を取得しに行きましようか？」と言いました。

彼は言いました。「ろうそくが半分燃え尽きたときに光を当てようとしないでください。彼女が燃えている間、それを輝かせてください。」 そうです。言い換えれば、あなたが何を言うべきかわからない場合は、それがどのように点灯したかを教えてください。それで十分です。

そして、あなたの全福音ビジネスマンも同じことをします。あなたは待つ聖職者になる必要はありません。彼がすでにあなたにしたことを証言してください。それがあなたがここに集まる理由です。彼があなたのためにしたことを証言してください。それは他の人に光を当て、それを照らします。それが幕屋のランプが次々と点灯した方法です。奇妙な光ではなく、新しい照明。しかし、同じ光は、光を照らす同じ神をずっと意味します。

頭を下げながら、この偉大なる著者と話しましょう。

24 天のお父様、今、天国の場所に集まるために.....これは教会の建物ではないことを私たちは理解しています。間違いなく、キワニス、そして多くの異なる秩序、ライオンズ、そしてすべてがここで出会うものです。しかし、今朝は王国の代表団が集まったので教会です。そして、私たちはこれらの証言と賛美歌からすでにそれを感じています。私たちは偉大な王の存在を意識しています。私たちは彼がここにいることを知っています。

そして今、私たちが子供のように、あなたに私たちの唇の賞賛を捧げているとき、すべてが秩序だったのではないかもしれませんが、主よ、ただ...それは子供たちです。あなたはそれを理解しています。どんなにマナーや知性を使おうとしても、心から来ないのかもしれませんが。それは人為的に身につけるものです。しかし、私たちが心からあなたのためにそこにある崇拝をあなたに提供するとき、私はそれが受け取られると確信しています。

25 今、私たちはあなたが聖霊の綱に私たちを縛り付け、私たちの心を集め、神の言葉を通して私たちに語ってくださるよう祈ります。

主よ、この小さなチャプターを祝福してください。それに力を与えてください。「私は主がそれを植えました。昼も夜も水をやり、手から引き抜かないようにします。」主よ、あなたのしもべとして、彼らを祝福し、王国のために彼らを強めてくださいますよう祈ります。今朝ここに代表されるすべての教会とすべての人を祝福してください。今朝ここに本当に救われていない人がいるなら、神様、今が彼らが死を迎えるには不十分であることが分かり、あなたの御子であるイエス・キリストを通して永遠の命の賜物を受け取る時になることを祈ります。彼の名前でそれを尋ねます。アーメン。

26 さて、集会で私はあなたにとっても一生懸命に、そして集会ですべてを説教したと思います。私は受けたくありません...説教をします、そして私はみことばを読んで、みことばについて少しだけ話すことなしに集会をすることは本当に正しくないと思います。だからここに...私はこの言葉からほんの少しのドラマ、ちょっとした物語を選びました。あなた方の何人か—私はそれを2、3回与えました、しかし私はそれが再び耐えると思います。あなたはこれで少しだけ私に耐えることができます。

ルカ書19章を1節から読みます。それは非常に奇妙な小さなテキストです、それを持っているこのような場所を考えてください。しかし、それでも、すべての御言葉は靈感を受け、その場所に適合しています。そして、私は神がこのみことばを受け取り、今朝それが属する場所にぴったり合うと信じています。

...イエスはエリコに入って通過しました。

...見よ、取税人の首長であるザアカイという男がいて、彼は金持ちだった。

そして彼は自分が誰であるかイエスに会おうとした。[これを強調したいので、もう一度読みましょう。]

そして彼は自分が誰であるかイエスに会おうとした。そして彼はマスコミのせいで、または彼の身長が低かったのでできませんでした。

そして彼は前に走り、いちじく桑の木に登って彼に会いました。彼はその道を通り過ぎることになっていたからです。

そして、イエスがその場所に来たとき、彼は見上げました...彼を見て、彼に言った、「ザアカイよ、急いで下りてきなさい。きょう、あなたの家に泊まることにしているから。」

主がこれを読むこと、彼の言葉に彼の祝福を加えてくださいますように。

27 この男、小さなキャラクター...私たちのシーンはジェリコで始まります。さて、エリコはパレスチナで最も低い都市で、谷にあります。そしてエルサレムは山の上、丘の上にあります。

そして、あなたが気づいたら、イエスが地上に来られたとき、彼は人の中で与えられることができる最も低い名前を与えられました。彼の...来て...彼はベルゼバブでした、それは彼らが彼と呼ぶことができる最悪の名前でした。それは悪魔、占い師、悪霊です。彼らは彼の仕事を悪霊と呼びました。準備の整っていない教会は、私にとって、彼に恐ろしい名前、ベルゼバブを与えています。

そして、彼はこれまでに生まれることができた中で最も謙虚な農民の母親の誕生を迎えました。この赤ちゃんを産むために横になる場所すらありません。そして、彼のよろめく布は、彼らが彼を包んだ牛のくびきから、臭い馬小屋の飼葉桶の中で、馬小屋の無駄の上にあったと言われています。そして、馬小屋は正しい馬小屋でさえありませんでした—丘の側にある小さな洞窟。

28 そして、彼は最も低く、最も貧しい人々を扱いました、そして、彼は最も高い社会によって拒絶されました。彼は彼を知っているはずの彼自身の教会によって拒絶されました。しかし、彼らはしませんでした。彼らは彼を知るためにみことばの訓練を受けていませんでした。

そして、彼がパレスチナの最も低い都市、エリコに行ったことが再びわかります。私はそれが海面下何フィートか、かなり低いことを忘れていました。街で一番小さい男が彼を見下ろすために木に登らなければならないまで、彼はとても低く身をかがめました。しかし、それは世界が彼について考えたものです。

彼らは彼に、どんな人も死ぬことができる最も重大で最も困難な死を与えました。彼は悪意のある者として死にました—彼が死ぬことができた中で最も恥ずべきことで、彼から服を脱ぎました。もちろん、あなたは彫像などで見るように、彼らは彼の周りに布を手に入れました。しかし、彼はその恥を軽蔑しました。彼らは彼の服を彼から完全に剥ぎ取り、恥ずかしそうに彼を十字架に釘付けにしました。与えることができる最も低く、最も困難な死、彼らはそれを彼に与えます。さて、それは世界が彼について考えたものです。

29 しかし、神は彼のことを考えました。天や地で名付けられたすべての名前の上に彼に名前を付けるまで。彼の王位が非常に高くなるまで、彼は天を見るには見下ろさなければなりません。それが神が彼について考えたものです。

今朝もそれが私たちの考えだと確信しています。それはすべての名前の上であり、名前を付けることができるすべての名前の上にあります。天と地の家族全員でさえイエスと名付けられています。そして、この

名前によって、すべての膝はお辞儀をし、すべての舌はそれに告白します。

30 ザアカイはエリコの街のただのビジネスマンでした。そして、彼は間違いなく彼の邪魔をする立派な人でした。彼は、例えば...私は、彼がそうであったように立派な人であったので、彼はその日の宗派の一つである教会に属していたに違いないと思います。

彼がパリサイ人だったとしましょう、そして彼は本当に、彼の妻の意見に賛成しませんでした。彼の妻の名前がレベカだったとしましょう。そして、彼女がイエスを信じていたので、彼は彼女の見解に賛成しませんでした。彼女は彼がまさに彼であると信じていました: 救世主(彼女は彼が救世主のしるしをするのを見たので)、彼女はヘブライ人でした。

ヘブライ人はしるしと預言者の世話をします、なぜならそれが彼らのメッセンジャーになるからです。それが、彼が人の子として来ていたので、彼らが彼を知ることには失敗してはならなかった理由です。

31 ここでザアカイとのこの取引の残りを読んでください。人の子は失われたものを求めて救いに来るからです。彼はアブラハムの息子です。彼らが彼を罪人と一緒に行くと非難したとき。

したがって、彼らはそれを理解すべきだったのですが、理解していませんでした。彼らは善良に生き、立派な人々であるなどの神学を持っていました。しかし、彼らは彼らの救世主が本当に何であるかを理解していませんでした。

あなたはそれが再びあるかもしれないことを知っています。それは非常に簡単に起こる可能性があるため、何らかの方法で誤解する可能性があります。現在、確認する方法は1つだけです。それは彼が何であったかを知ることです。それから聖書は彼は同じだと言っています。彼が終わりの時にどのように彼自身を現すかを調べてください。書かれています。ほら、彼が最初にそれを明らかにしない限り、彼は決して何もしません。彼は聖書の中でそう言っています。彼はしもべに預言者を明らかにする以外は何もしません。そして彼はそれを明らかにしました、そしてこれは彼の預言者です。

これは予言の書です。それは、イエス・キリストの完全な啓示であり、そこに追加したり、そこから取り除いたりするものは何もありません。同じ罫にかかっているかもしれないので、それを検索して、私たちがどんな時代に生きているかを確認する必要があります。

32 ですから、この間、このザアカイ、または今朝の小さな人物、このエリコのビジネスマン、私たちは……そのようなもの、またはそれを象徴する何かがあれば、彼はキワニスに属していたのかもしれませんが。彼はそこでの偉大な命令のいくつかのメンバーだったかもしれませんが、エリコにいました。間違いなく彼の時代の傑出した男であり、彼は教会に属していました。

しかし、私たちが見つけた悪いことは、彼が現代の意見、イエスの一般的な意見に賛成していたことです。そして、イエスはみことばであり、顕現されたみことばはイエスです。そして、彼は世論の側に立っていました、彼は預言者ではなかった、彼はただの...着ていた何か。

33 しかし、ご覧のとおり、サタンは、どちらが正しいか間違っているかを知るのが難しくなるまで、それを完璧に偽装することができます。イエスは、それが終わりの日にはそのようになるだろうと言われました—非常に多くのなりすまし。

ヤヌとジャンブルがモーセに耐えたので、2人の男がモーセとアロンができることなら何でもできることを覚えておいてください。しかし、モーセが知っていて立証した唯一のことは……彼は奴隷を救うためにヤヌとジャンブレが来たことはありませんでした。モーセは奴隷を救うために主の名によって来ました、それはこのように書かれているからです。彼らはアブラハムに、「あなたの種は400年間滞在しますが、私は彼らを連れ出します」と言いました。

ですから、モーセは「主はこう仰せになられる」と言いましたが、彼らは自分たちが生み出すことができるあらゆる種類の贈り物になりすまることができました。彼らはそれを知っていたので、彼らのなりすましに決して注意を払いませんでした。彼らはみことばにまっすぐにとどまりました。

神はついに宣言されました...

34 そして、あなたは彼が「ヤヌとジャンブレがモーセに耐えたように...真実に関して心を叱責するこれらの人々もそうなるように」それは終わりの時になるだろうと彼が言ったことを知っています。そうです、ほら。単

になりすまし。

ですから、それは人々を少し混乱させます。時々あなたは彼らを叱りますが、それでもあなたが彼らを好きではないというわけではありません。それはあなたが彼らを好きだからです。

もしあなたが...あなたの小さな男の子がここの通りの真ん中に座っていたらどうでしょう。あなたは外に出て、「ジュニアさん、ここに座ってはいけません」と言うでしょう。彼は「あなたの仕事をしなさい」と言うでしょう。私のパパが私に与えるように、あなたは彼に後部原形質刺激を少し与えるでしょう(あなたはそれを何と呼びますか?)。それは発音の仕方ですか?それが彼が必要とするものです。そして、それは時々あなたが教会に与えなければならないものです。ジュニアが好きではないからではなく、ジュニアが好きだからです。ほら、愛は是正です。

35 それは...イエスは彼らにとって悪ではありませんでした。彼は彼らを愛しました、そして彼は彼らを正さなければなりません。

それで、私たちはこの小さな仲間と彼の妻であるレベカを見つけます。そして彼女は彼が預言者、預言者であると信じていました。彼らには何百年の間預言者がいませんでした。彼らはその場面で次のことを知っていました、次の本当の預言者は彼でしょう。彼らはそれが予言されたのでそれが来ることを知っていました。それで、預言者たちはやめました。そして、彼が現場にやって来て、彼女はその救世主のしるしを見て、それがその言葉であることを知っていました。彼女はそれを探し出しました。

36 だから私たちのドラマはここから始まります。

小さな人にとってひどい夜だったに違いありません。それは落ち着きのない夜で、彼は眠ることができませんでした。彼は一晩中枕の上を転がっていました。私たちの多くは、そのような夜が何であるかを知っています。

ほら、リベカは知っていました。彼女は弟子たちなどにつながっていました。彼女はイエスが翌朝街に入るのを知っていました。そして、彼女は彼女と彼女の夫にとっても興味を持っていたので、彼女は彼がイエスと顔を合わせて連れて行かれることを望んでいました。そして、人は彼と向かい合って立っています、それはあなたに何かをします。彼は他の人のようではありません。彼は違う。そして、彼女は彼にそれを確信してほしかったのです。彼女は彼を見て、彼の仕事を見て、彼がその救世主であることを知っていましたが、司祭と彼らは「それには何もありません、それはただの偽物です、それはいたずらです」と言いました。しかし、彼女はそれを信じていたので、祈っていました。

さて、レベカ、あなたのビジネスマンのザアカイを本当にイエスの前に連れて行きたいのなら、あなたはただ祈り始めます。彼は落ち着かないでしょう。

37 ですから、その時は間近に迫っていました。それで、翌朝、イエスはその道を通り過ぎることになっていました。それで、彼は一晩中ベッドでひねりました、そして彼は惨めでした。そして彼女はそこに横たわって祈っていました。そして、彼が目覚める夜に間違いなく、彼女はこう言います。「主よ、ありがとう。あなたが彼に取り組んでいることを私は知っています。」

さて、ザアカイが休むことができないのを見に行くときは、「主よ、ありがとう。あなたは今彼に取り組んでいます。」

あなたが彼がとてはずんぐりしているのを見るとき、彼はあなたにこれ以上教会に行かせたくないのです。「その東に近づかないでください。もうそこに行かないでください。それには何もありません。」、我慢してください。神は働いておられますね。それが彼のやり方です、ほら。ただ落ち着きがなくなり、我慢できなくなります。

38 だから私たちは翌朝、本当の早朝に私たちの小さなキャラクターがベッドから滑り降りて行き、彼の最高の服(彼が持っていた最高のローブ)を身に着け、ひげを手入れし、髪をとかします。レベカは覆いの下から外を見て、彼女は彼を見ています。彼女はあの時何か起きて知っていることを知っています。それで、彼は窓に滑り込んで見渡して、彼女が目覚めているかどうかを確認します...起きていて、いいえ、彼女は起きていませんでした(彼の考えによると)。彼はカーテンを上げ、外を見ます。今日は休みの日なので、彼はすべての準備をします。

ほら、誰かのために祈りに行くと、何かが起こります。祈るのではなく、私たちが失敗するところがありま

す。祈りが基調講演です。「尋ねなさい、そうすればあなたは受け取るでしょう。」「あなたが尋ねないので、あなたは持っていません。信じないからといって尋ねないでください。」「あなたの喜びがいっぱいになるかもしれないことを豊富に尋ねてください。」「あなたが求めているものを受け取ることを求め、信じてください。」「それからそれを握ってください。そのままにしないでください。それが聖書の約束であり、神があなたにそれを与えるつもりであることがあなたに明らかにされているなら、それを握ってください。

39 それは彼女が持っていた方法です。彼女は…彼女のザアカイが救われることが明らかにされたので、彼女はそれをしっかりと握っていました。それで、彼がドアを開けると、彼女は言いました、「ザアカイ、今朝早く何をしているの？」

「ああ」と彼は言いました。「親愛なる、私は[あなたがあらゆる種類の言い訳をすることができることを知っています…]、私は外に出て新鮮な空気を吸うと思いました。」

ご存知のように……そのようなことをブラッシュアップしていただけませんか？ 彼女は何かを知っていた。それで、ここで彼は家を振り返って出て行きます、あなたが知っているように、彼がドライブを出て、振り返って、彼女が格子をのぞき、彼が何をしていたかを見ているのです。彼女はその時知っていました。彼女は降りて言いました、「主よ、ありがとう。もう終わったと思います。私たちは彼を動かしました。」

ですから、今朝ザアカイを集会に連れて行ったら、彼は動いています。彼はここに座っているかもしれないので、動いています。とにかく彼をそこまで動かしてもらいました。

40 それで、彼は誰かが彼を見ているかどうかを振り返って始めました、あなたは知っています。彼は言いました、「今、あなたは私が何をするか知っていますか？ [今、私たちの考えを彼の考えに変えましょう。]私の司祭と牧師が最近そのようなことはないと言ったとき、私の妻はこのいわゆるガリラヤの預言者にすべて混乱しています。これらすべての奇跡や物事は、ある種のいたずらです。それには何もありません。私が何をするか知っていますか？ 私はすぐに行き、彼に私の心の一部を与えます、そしてそれは私が彼の顔に彼を呼ぶことができるとき、私をこの都市で傑出した人にするでしょう。私がやります。」

それで彼は出かけます。「今、彼は南側から、または北側からエルサレムから、ダン、ビールシェバから降りて入ります。」と言いました。彼は言いました、「私は…彼はエルサレムから降りてくるので、北の門でそこに行きます。彼が入ってきたら私は彼を捕まえます。私はすぐそこに立って、彼をよく見て、彼に私の心の一部を与えます。」

ああ、今日、ザアカイは何人いますか。集会でイエスについて話してください。「それはホーリーローラーの集まりです。それには何もありません。もし私がその男を捕まえたら、私が何をするか……」ね。

41 それで彼は門まで歩いて行きます。しかし、奇妙なことに、彼は彼を門のすぐそばに連れて行き、彼はビジネスマンであり、キワニスに属していて、協会に属していて、街のすべてのソロリティーに属していると言いました。彼はそこでの役人の一人であり、傑出していて尊敬されていました。彼はまともな市民でした。そして本当に彼は彼にその町に来る必要はないと言いたかったのです。彼らにはたくさんの説教者とたくさんの教会がありました—彼らは周りに彼の考えを必要としませんでした。

それで彼は通りを突っ立っていました、そして彼の小さな胸はあなたが知っているように突き出ていました。そして、ああ、私の！もし彼がそのようなことをするなら、なぜラビは彼を執事にするかもしれないのか。

それで彼は門に降ります。

42 しかし、奇妙なことは、ご存知のように、どういうわけか奇妙なことでした。しかし、イエスが現れるところには、通常、彼の言うことを聞く誰かがそこにいます。そして、彼がそこに着く前に、彼は音を聞きました、そして、彼らはあらゆる種類の歌と「いと高き神に栄光」を歌っていました、そして彼らが歌っていたこれらすべての素晴らしい賛美歌、そしていくつかの叫び声と叫び声。イエス様がいつも騒がしいところはおかしくないですか？ それだけです。

あなたは彼が神殿に入り、ある日、むしろエルサレムで、そして彼が入ったとき、彼らは手のひらを壊して叫びました。そしてそこには、そこにいる人々、社会や物事の偉大な教授たち、そして司祭たちが立って、「彼らに彼らの平安を保たせなさい」と言いました。

彼は、「彼らが彼らの平安を保つならば、岩はすぐに叫ぶでしょう」と言いました、見てください。彼がいると何かが叫ぶでしょう。そうです。

43 アロンがシェキナに入ったとき、シェキナの前に、彼は油を注がれなければならなかった、彼は...彼の衣服はザクロと鐘を持っていなければなりません。そして、それが彼らがこの音を聞いたときにアロンがまだ生きていることを彼らが知った唯一の方法です。そして...私はそれが神が小さな音を聞いたときに私たちが生きているかどうかを知る唯一の方法だと思います。あなたはとても死んだものを取ります、何かそれがそれに起こりました。それで、彼らは彼が生きているかどうかを、作られた音によって言わなければなりませんでした。

44 それでザアカイはそこでこのすべての音を聞きました。そして、彼がそこに着いたとき、門は詰まっています、壁やすべてのものに上がっていました。そして、結局のところ、彼はほんの少し小さな仲間でした。それで彼は思いました「どうやって彼に会うの？彼の周りにはホーリーローラーがたくさんいるので、私は彼を見ることができません。」だからあなたは知っています、彼は言いました、「私は一つのことを知っています。私は小さすぎるので、ここでは彼を見ることができません。しかし、私は彼が彼の昼食のために私の競争相手に行くことを知っています。だから私にはわかりません...もし彼が知性のある人なら、彼は私のビジネスの場所、私のレストランに来るでしょう。しかし、彼はラビンスキーのところに行くか... [ここにラビンスキーがないことを願っています。]それで...とにかく彼は彼のレストランに行き、本当に私は最高の料理を提供しています。そして、なぜ男は...?そして、レベカは彼の教会の会員であり、それなら彼はそのような場所に行くでしょう!」

45 「まあ」と彼は言いました。「私は一つのことを知っています。ここでハレルヤアベニューとグローリーストリートが交差する場所に行きます。彼はそのように通過するでしょう。」それは本当です。ハレルヤアベニューとグローリーストリートが交差する街の通りを下ると、いつでもそこに彼を見つけることができます。

それで彼は群衆を去ってそこに走りました。そして彼は今考えて—自分自身をすべて手入れして—そして言いました、「さて、彼が角を曲がったとき、私は彼に話します。私は彼に私の心の一部を与えます。彼はこのように通過するので、彼が来たときに私が通過します...」そして彼は考え始めました、「あなたは何を知っていますか？その群衆は彼に従うでしょう。」

彼らはいつもそうします。「死骸があるところにワシが集まります。」ニワトリではなく、地球に縛られた鳥です。天のワシは死骸と一緒に集まります。あなたが知っている鶏は彼のいここです。彼はここにおいて、ネズミや他のすべてのものが彼を食べることができます。しかし、ワシは彼女の巣を木の上に置きます。誰もそれに到達することはできません。寄生虫は彼らを悩ませません。彼らは高く飛ぶ。さて、捕食者、げっ歯類、物事は彼らを悩ませることはありません。彼はワシです。彼らはワシの食べ物が好きです。これだけの事なのです。

46 ご存知のように、エホバはワシ自身であり、私たちがワシと呼んでいます。彼の預言者はワシ、予見者です。ワシがとて高くなるので、他の鳥が彼を追いかけすることはできません。なぜ、タカが彼を追いかけようとすると、彼は崩壊するでしょう。そうです。

それが今日の問題です。非常に多くの人がなりすまそうとします。すぐにわかります。少し高く上げましょう。すべての羽が飛び出します。そうです。彼は接地されます。彼は特別に作られた鳥でなければならないことを忘れないでください。

そして、人がこのみことばに従うことができるのは、神学校ではなく、特別に造られ、神から造られたものでなければなりません。私たちは彼がいつ行くかを見つけます...彼が上に行くと、彼の羽が留まらない場合、それは彼に何の利益をもたらすでしょうか？もう一つ。彼がそこに立ち上がったとき...彼がそこに立ち上がって盲目だった場合、彼は何も見えないのでしょうか？ほら、彼もそこにいるときに何をしているのかを知るために目を持っている必要があります。

神のワシもそうです。高く行くほど、遠くに行くと見え、戻ってきて、何が起こるのかを予測します。分かりますか？そこにいる色のついた兄弟は今朝それをかなりよく理解できたと思います。

今気がついてください。

47 それから、彼が言ったことがわかります。「私がここに立っていると、同じグループのノイズ...彼は私の声を聞くことは決してないでしょう。彼らは叫び続けています。彼に対する私の叱責は決して何の意味もありません。」それは良いことです。それで言いました「でもあなたは私が何をするか知っていますか 私が何をするかをお話します。ここにいちじく桑の木が立っています。そして、私はそのいちじく桑の木に起きて、彼が来るとき、私は彼に会います。それから私は片方の手足を踏み出して、彼に何を言わなければならないか

を彼に話します。そして、彼は私がこの素晴らしい宗派のメンバーであるザアカイであることを知るでしょう。私がどこに属しているか、そして私の司祭が彼についてどう思っているかを彼に話します。」まあ、それは大丈夫かもしれません。

48 彼は周りを見回して、考えました。次のことは、最初の手足の高さは約10フィートで、高さはわずか約4フィートです。では、彼は次の6フィートをどのように取得するのでしょうか。それで彼はどうやってそこに立ち上がることができるのだらうと思っています。彼がそれに到達する他の方法はありません、そして彼はこの木に立ち上がらなければなりません。

それで彼は周りを見回し、何もありません。しかし、ご存知のように、今朝はまだゴミの公開が行われておらず、ゴミ箱が隅にありました。彼は考えました。「もし私がおみ缶をここでしか手に入れることができないなら、私は...そこに上がってその最初の手足をつかむのに十分な高さになります。しかし、私は彼に会おうと決心しています。私は彼に会うつもりです。」

あなたはそれについて何かがあることを知っています。人がイエスに会いたいとき、彼は最も過激なことのいくつかを経験します。しかし、ほら、神は彼を扱っていました。それは何でしたか？ 答えられているレベカの祈りほらね。

49 さて、彼はあそこに行きます、そして、コレクターは今朝まだ来ていませんでした、そして缶はかなり重かったです。それで彼はそれを持ち上げることができませんでした。彼は小さすぎた。それで、彼は試みましたが、そして、彼はそれをすることができませんでした。彼がそれを行うことができる唯一の方法があります-それは彼の腕でそれを手に入れ、それを手に取るということです。しかし、彼は最高のローブを着ています。しかし、それについては何かがあります。イエスに本当にすごく見たいならば、何でもするのです。あなたが彼を本当にひどく見たいのなら、あなたはただ何でもするでしょう。それで、彼はそこに出て行きます。

そして、あなたが見るように、サタンもあなたがそれをしないようにしようとしているのです。彼が置くすべてのもの...彼はあなたが彼に会うのを防ぐために毎回邪魔になるところに欠陥を置くでしょう。彼はできることなら何でもあなたの目を盲目にします。しかし、あなたが決心しているなら、神はあなたのために道を作ってください。彼は今朝もこのように通り過ぎています。サタンに何かを邪魔させないでください。あなたの時間とこれ、そして「私はこれをしなければならぬ……」ただじっと座ってください。

50 それで彼は降りて、身をかがめて、その素敵なローブを着ました。彼は確かに今自分を甘やかしました。彼はこのゴミ箱を手に入れました。彼がそれを手に入れてそれを詰め始めるちょうどその時、ここに彼の競争相手が角を曲がったところに来ます。この様子について、ザアカイ、あなたはたくさんのホーリーローラーには決して入らないと言いました。しかし、あなたはここにいます。

さて、ここで彼は....彼は今このゴミ箱を持ってここに立っています、彼の顔は赤いです。さて、競争相手は言いました。「さて、ここにレストランの男、ザアカイがいます。彼は転職した。彼は新しい役職に就いています。ええと、あなたは彼が...彼が都市のゴミ処理のために働いていることを知っています。」

まあ、しかし、それについては何かがあります。あなたがイエスに会うと決心しているなら、あなたは何でもするでしょう。彼はそれに固執した。彼の顔は赤くなり、顔は腫れ上がりました、そしてここで彼は真上に行ってそれを置きます。

51 彼は周りを見回し、彼らに角を曲がらせ、それから彼は缶に上がり、木を輝かせます。

ああ、すみません。「よじ登ろう」と言うべきではありませんでした。あなたはそれが...何人が「木の上によじ登る..」を知っているか知っていますか？ まあ、それは大丈夫です。それから、言い換えれば、彼は木に登ります。そして彼はそこに立ち上がって、そこに座っています。あなたは混乱、ゴミのすべてについて話します...彼は汚染された光景です。そして時々、神はあなたがそのようになりましょう。アーメン。

今日誰かの話を聞きました...彼らの新しいやり方を知っていますか？ それが私たちのペンテコステ派の領域に入らないことを願っていますが、それが漏れているのは見えます。入って、握手してください。「私はイエスを私の個人的な救い主としています。」

私は彼らが祭壇に降りて死に、殴り、そしてしゃがみ、そしてよだれを垂らすのを見るのが好きです。そして、あなたが知っている、あなたが知っているとき...私たちはいくつかの馬を持っていました、そして私たちがそれらにクローバーを与えたとき、その本当にきれいで甘いクローバー、その中に蜂蜜、それは彼らをだら

しなくさせました。カナンに十分近づくと、あなたも少しずさんな気分になります。カナンからその蜂蜜を食べます。

52 だから私たちはここで彼が今木の上において、彼の新しいものからゴミを拭き取っているのを見つけます...彼はそうするだろうとは思っていませんでした。誰かにあなたのために祈らせてください、あなたは奇妙なことをするでしょう。彼はそのようにそれを拭き取り、彼の手全体に彼の膝のすべての破片をしました。そこに座ってそれらを拾い上げて言った、「今、私が混乱していなければ！ここに座っています。」言った、「ご存知のように、レベカはその人は預言者だと私に言いました。今、私は待つつもりです、私は隠すつもりです。」それで彼は2本の手足が一緒になるところに座って、席のための素晴らしい場所を作りました。

そして、あなたがそこまで到達した後...そして、あなたは今朝ここまで到達しました、ザアカイ。あなたも、あなたと神の2つの方法が出会う場所に座っています。あなたが今朝ここに来るのに十分な気が向いたとき、まあ、レベカの祈りは答えられようとしています。しかし、あなたは今、あなたと神の2つの方法が出会う場所に座っています。

53 そして彼はそこに座って考えました。「彼女は彼が預言者だと言った。これらすべてのことで、彼は人々の心の考えを考え、それを彼らに明らかにし、彼らに何が悪かったのかを伝えることができました。そしてナタナエルが来ることについてのこのすべてのことは、彼がそこにある木の下にいると彼に言いました。あなたが知っている、私はチャンスを取るつもりはありません。私はこの木の中で自分自身を隠すつもりです。だから私も木の中にいます。だから私は彼が預言者だとは信じていません。ああ、私はそれを信じていません。なぜなら、私の司祭は預言者のようなものはないと私に言ったからです。私たちは何百年もそれを持っていません。」

54 だから(「もちろんあなたは私がここで要点を説明するためにドラマを与えていることに気づきます」...

それで、彼はすべての手足を手に入れて、彼の周りにそれらを引っ張って、本当に良いものに変装しました。「さて、彼がハレルヤ通りに上がると、ハレルヤから栄光に変わります。ですから、彼がそのように上がってきたとき、彼が角を曲がったとき、この角に...私はここに大きな葉を一枚残して、彼を見渡すことができるようになります。私はそれを上げます。彼はここまでではなく、私に会うことは決してないでしょう。そして、彼がやって来て、私が彼をよく見るとき、あなたは私が何をしようとしているのか知っていますか？これらの枝を引き戻すつもりです。そして、彼が...ここに来た後、私は彼に私の心の一部を与えるつもりです。私はそれについて彼に話すつもりです。」

それで彼はしばらくそこに座っていました。

55 しばらくすると、彼は音がするのを聞いた。通常、イエスはそれらの音を伴って来ます。それでここで彼は角を曲がったところに来ます。それで彼は...彼が最初に見つけたものは何ですか？通りの周りに集まっているたくさんの人々。彼は、「私がこの木にここにいてくれてうれしいので、二度と彼らと混同することはありません」と言いました。

だからここで彼は木の上において、あちこちに偽装されて座っているので、誰も彼を認識しません。彼の競争相手は彼が今木の上にいることを知りません。だから彼はこの一枚の葉を手に入れました。彼は持ち上げて外を見て、もう一度下に置きます。彼の残りの部分はすべて覆われています。それで彼は葉を上げ、人々は隅に集まっています。

そして、あなたが知っている、ここに来ます...ジョーンズ氏はその病気の子供と一緒に出て行きます。先日、自分のレストランで司祭と医者話し合っていると聞いたとき、その子供は死にかけているとのことでした。医者が下げようとしていた熱があり、それを解熱させるものは何もありませんでした。そして、その子供は決してその家から移動してはなりません。しかし、ここでそれは...彼らとその涼しい3月の風の中でその子供を連れ出すまで、彼自身の顧客はそのような狂信者になりました！そして、ここで彼らはそれを毛布に包んでいます、10歳くらいの小さな女の子。「なんて狂信的だ！彼が再び私のレストランに入ると、もちろんその子供は死んでしまいます。彼に話します。私は彼に私の心の一部を与えます。」

56 しばらくすると、騒音がどんどん大きくなり、全員が通りに飛び出します。まず、ハレルヤ通りの角を曲がって栄光の角に向かいます。彼が通りを回ると、シモンという名前が大きくてたくましい、禿げ頭の漁師が「脇に寄ってくれませんか、皆さん」と言っているのを見つけます。

彼の後ろにさらに11人が言いました。「もしあなたがそうするなら、脇に寄ってください。私たちの主人

は昨夜素晴らしい奉仕をし、美德は彼から出て行き、素晴らしい幻が起きました。そして、彼は今朝疲れていて、朝食に行く予定です。どうか、親切に脇に寄っていただけませんか？」

そして、ここにジョーンズ家がこの赤ちゃんと一緒に出かけます。そして、大きな漁師と彼らの多くは、「一歩下がってくれませんか？」と言いました。

「しかし、ここにはただの赤ちゃんがあります...それは死ぬでしょう。医者はそのをあきらめました。赤ちゃんを寝かせるのと同じくらい、私たちにさせていただけませんか。」

「ごめんなさい。彼らは皆それをしたと思うでしょう、それで私はそれをする事ができません。あなたはそこで目立つ必要があるでしょう。彼はちょうど今来ています。出て行っていただけませんか

57 だから分かりますか？」

それから、彼が木の中でいた塔からの小さな警備員が見守っていました。そして彼はジョーンズ氏とジョーンズ夫人がその群衆の中でひざまずいてこう言うのを見ました。「主なる神よ、私を追い越さないでください、優しい救い主よ。私の謙虚な叫びを聞いてください。他の人に呼びかけている間、私を通り過ぎないでください。」

そして、彼が近づいてきたとき、彼は立ち止まって言いました。ジョーンズ、赤ちゃんをここに連れてきたら……」

それは一種の説得力があります。彼は今日も同じです。祈りのカードは取りません。グループは必要ありません。それは、盲目のバルティマエウスが門の反対側に出て行ったときのように信仰を必要とします。彼から200ヤードがその場所を示しました。どうして彼は自分の声を聞くことができたのでしょうか？しかし、「ダビデの子、イエスよ……」それで彼は止まりました。彼の衣服に触れたとき、彼は振り向いて「彼をここに連れてきなさい」と言いました。

そして、彼らはそこに小さな赤ちゃんを連れてきました。彼は小さな赤ちゃんに手を置いた。それが彼がしたすべてです。しばらくすると、父親がそれを取り戻し、赤ちゃんが通りを走っていました。熱がそれを残しました。

それは彼を少し和らげました。彼は言った、「彼は預言者になれるのだろうか？」それは彼にそれをある種信じさせました。ご存知のように、それは私たちを納得させるようなものです。なぜなら、彼は「私がいいた」ではなく、みことばだからです。「私はそうです。」

58 そして、彼は木の下に来ると、「まあ……」と思いました。彼はこの小さな葉を持ち上げ、木の下に降りてきたときに見下ろして、「彼は預言者になれるのでしょうか？」と考えました。そうかもしれません。」ほら、あなたは信仰を持たなければなりません。「彼はそうなのだろうか？」

そして、彼が頭を下げて木の下を通り過ぎ、穏やかな方法で歩いていると……あなたが彼を見ると、あなたは変わったという別の何かがあります。もう同じになることはできません。私は彼について聞いた。あなたは彼について聞いたことがあります。しかし、私が彼、彼の言葉を見たとき、私はもはや同じになることはできませんでした。彼について何かがあります。他の男性とは違います。彼には司教や枢機卿、教皇などとは違う何かがあります。彼は...彼について何か違うことがあります。

59 小さなザアカイは触れられていました。レベカの祈りは答えられました。

彼が木の下を通りかかったとき、彼は言いました、「まあ、私は...私が戻ったときにレベカに謝罪するかもしれませんが。彼はラビンスキーへの道を進んでいます。大丈夫です。彼が別のレストランで食事をするなら、今は大丈夫です。」ほら、彼は彼を見たのです。

それで、彼が木の真下に着いたとき、彼は立ち止まり、見上げて言いました、「ザアカイよ、急いで下りてきなさい。きょう、あなたの家に泊まることにしているから。」彼はそこにいることを知っていました。彼は自分が誰であるかを知っていました。

60 兄弟、姉妹、彼は昨日も今日もそしていつまでも変わることがないのです。彼は今朝このように通り過ぎることになっています。彼はこのように街を通り抜け、今週ここに来ました。

それは、これ...あなたはご存知ですか？ 大統領が来れば、ジョンソン大統領がトペカに来て、旗が上

がり、通りが飾られ、彼は大歓迎です。しかし、イエスは来ることができ、誰も彼に会いに来たがる人はほとんどいません。大統領を街に連れて行くには警察の護衛が必要ですが、十分な座席スペースがあります。違いがわかりますか？ 彼らは彼に会うことを気にしません。ザツケウスが今朝ここにいることを願っています。そして、彼がこのように通り過ぎるとき、それは彼があなたに話していることです。

彼は木から降りてきた。「もちろん批評家は「この男は罪人だ」と言いたかった。

彼は言いました、「主よ、もし私が誤った買収によって何かを取ったなら、私はそれを百倍に戻します。誰かをだまし取った場合は、それを返します。私はそれを正しくする準備ができています。準備はできています。」

頭を下げましょう。

61 ザアカイ、今朝準備はいいですか？ 木から降りてみませんか？ さあ来ませんか？ 彼は今このように通り過ぎ、あなたの心を通り抜け、あなたに話しかけています。

頭を下げて祈っている間に、「ブラナム兄弟、私はずっとずっと懐疑的でした」と言う人はいますか？ 覚えておいてください、彼自身は宗教的な人でした。「私は少し懐疑的でしたが、今は信じています。神よ、私の不信仰を助けてください。」

ブラナム兄弟にはありません。なぜなら、誰も見ていないのは私と神だけだからです。「私は手を挙げます」と言います、「私を通り過ぎないでください、優しい救い主よ、私の謙虚な叫びを聞いてください。主よ、私を真の信者にしてください。今日私と一緒に家に帰って、私の家にいてください。」

「今日、私はあなたの家に従わなければなりません。」「神様、私を覚えてください」と言って手を挙げていただけませんか？

主はあなたを祝福します。あなたを祝福してください、あなた。

「神よ、私を覚えておいてください。今朝私と一緒に家に帰りなさい。私はあなたがここにいることを知っています。私はあなたが私の心を知っていることを知っています。あなたは今私に話しかけています。あなたは私がしたことが間違っていることを知っています。あなたは私でさえ完全な福音教会に属していることを知っています。しかし、それでも私は怠慢でした。私はそれが正しいことをしていません。私は祈りの集会を怠りました。私は他のすべてを置きました...私は私たちの信念が支持しないことを本当にしました。」

62 「私は女性です、そして私は私が間違った服装をしたことを知っています、そして私は髪を切り落としました、私は化粧をしました、そして私は完全な福音の女性、姉妹であることになっています。主よ、私を憐れんでください。今日は一緒に家に帰ってほしい。そして、私はこれからキリストの生きた模範となるでしょう。」

手を挙げて「私のために祈ってください」と言う神の臨在をただ感じますか？

神はあなたを祝福します。神はあなたを祝福します、あなた。姉妹よ、神はあなたを祝福します。それは...

63 天のお父様、ザアカイとザアカイの何人かは葉を上げて外を見ました。彼らは、イエスが彼らが住んでいる場所と彼らがいる場所を見つけ、彼らに彼らの間違いを明らかにしたことを認識しました。この多くの、多くの手が上がっています。父よ、今日彼らと一緒に家に帰れますように。彼らの家に行きなさい。彼らの心の中で生きなさい。彼らが今朝を決して忘れないように。

しかし、その中で...私が...混雑した群衆の中にユーモアのセンスの感覚を蓄積しようとするばかげたこと。そして今、要点が明らかになったこの瞬間に、今朝ここで私たちと一緒に立っていることを人々に認識させるだけです: 私たちの間で私たちの街に現れたみことば、主イエスご自身、みことばは肉体を彼自身に働かせました人間の肉を通して。

神よ、私たちの愛する友人たちがこれを見て、あなたに近づけられますように。父よ、すべてのザアカイとすべての女性、すべてのレベカと一緒に、彼らと一緒に家に帰ってください。彼女が自分の祈りが答えられることを知っていますように。私たちは今、彼らをあなたに託します。

この小さなヘブライ人がその朝にしたように、彼らがためらうことなくあなたを彼らの心に受け入れます

ように。彼らは間違っていました、「彼もまた、アブラハムの息子であるのではないか...?」と言いました。だから、あなたは私たちと一緒に家に帰る準備ができています。

父よ、私たちはあなたが決して私たちを離れないように祈ります。朝食から私たちと一緒にいきます。私たちが今朝ここに座って、テーブルを横切ってお互いを見て、幸せで、ユーモアのセンスがあり、お互いに握手し、お互いに恋をしているとき、クリスチャンだけがそうすることができるように....

64 今、私は二度とここにいないかもしれないと考えてください。私は別の朝食で、このようにこのグループに二度と会うことはないかもしれません。しかし、父よ、もし彼らが今日あなたを彼らと一緒に家に帰らせ、彼らと一緒にいるなら、戦いがすべて勝ち、素晴らしいテーブルが天蓋全体に広がる時、私は夕食で彼らに会うでしょう。空、そして私たちは座って見渡す...

そして今朝、私が少年の時に説教していた、白髪のここに座っている牧師たちを見えています。彼らは切り株を切り取り、道路を爆破し、彼らが来ると予言したこれらの贈り物のためにそれをスムーズに走らせただけだと思います。神は彼らを祝福します。それらすべてを祝福してください。夫が説教するために犠牲を払うこれらの立派な女性と、すべてのクリスチャンが実際に行う犠牲を祝福してください。父よ、彼らと一緒にいてください。

65 私たちはその夜そこに座って、テーブルの向こう側をお互いに見ています、そして多分私たちは今朝からその時まで二度とお互いに会うことはないでしょう。しかし、私がテーブルを横切って彼らの手を振ると、涙も喜びのために私たちの頬をなでるのは間違いありません。

それから私たちは彼が出てくるのを見るでしょう。木から降りてきてとてもうれしいです。たぶん、信条の木、宗派の信条の木、または何か。ただ私たちのわがままから出て、私たちの愚かな道から出て、私たちの思いやりのない彼から出て、私たちの盲目から光の中に出てきます。私たちはそれについて幸せになります、そして、彼が彼のすべての王様のローブを着て出て行き、テーブルに沿って歩き、彼の貴重な手を取り、私たちの目からすべての涙を払いのけるのを見るとき。「泣かないで。それはすべて終わりました。世界の創設以来あなたのために用意された主の喜びに入りなさい。」

それまで、父よ、私たちと一緒にいて、私たちと一緒に家に帰り、その時まで私たちと一緒にいてください。イエス様の御名によってお祈りします。アーメン。

66 愛しています、私は彼を愛しています

彼が初めに私を愛してくださったから

私が木に上がったとき、彼はまだ私を愛していた。

そして買って下さった

彼が私のために今上がった木、十字架、軽蔑された木を見てください。

カルバリーの木の上で

彼があなたをあなたの木から降ろすために上がった木を見てください。

愛しています.....

今、あなたはお互いを愛さずに彼を愛することはできません。さて、テーブルの真向かいに手を伸ばして、誰かに向かって「神はあなたを祝福します、巡礼者」と言います。

彼が初めに私を愛してくれたから

そして私の救いを買って下さった

カルバリーの木の上で。

彼はあなたをあなたの木から連れ出すためにあなたのためにその木に行ったので、あなたは彼を愛していませんか？今朝、彼をあなたと一緒に家に帰らせませんか？何人が彼を連れて行きますか？手を挙げてください。神はあなたを祝福します。

67 ビジネスマンの皆さん、ここを離れる少し前にお話ししたいと思います。さて、あなたがクリスチャンでないなら、あなたが交際していないなら、あなたはクリスチャン、あなたの人々...手を挙げたときにキリストを受け入れたなら、この牧師の一人に行き、あなたが何を言っているかを彼らに伝えてくださいやっ。彼らはあなたを迎えます。

誰か、牧師が、この少年、この色のついた兄弟に(これに)手紙を書きます。それは昨夜の恵みでした、その若い男はそこに座ってそれを見ていました。そして彼はそれを信じていました、見てください。その少年がどのように、その霊がどのように向きを変えたか(ビリーがそれについて私に話していました、そして私たちが家に帰った後、私の妻と彼ら)を見てください。ほら、彼を家に連れて帰るために。主権。

あなたは彼を連れて行きます。あなたが交わり、神の完全な言葉を説くことができるどこかのグループに参加してください。関係なくその言葉にとどまりなさい、見てください。そうです。

ビジネスマン、ザアカイに何が起こったのか知っていましたか？彼はエリコの全福音ビジネスマンのメンバーになりました。そうです。その章はそこにあります—彼はそれに属していました。ばかげているように聞こえますが、それは本当だと思います。イエスは全福音のチャプター以外には何も確立しないと確信しています、そしてザアカイは……さて、今ザアカイ、あなたは同じことをします。

今夜あなたに会うまで、神はあなたを祝福します。私はここで礼拝を牧師に戻します。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7